

## 平成 24 年度 一般社団法人 京都府臨床検査技師会 第 7 回定例理事会議事録

日時：平成 24 年 12 月 13 日(木) 18:30～20:30 場所：京臨技丸太町事務所

議長：今井秀一 書記：青山絹子

出席理事：今井秀一・白波瀬浩幸・小澤 優・早瀬泰行・荻野和大・林 孝俊・佐々木由紀子・  
豊山浩祥・中村和彦・高嶋 徹・青山絹子・山田宣幸・藤崎 智

出席監事：江見安一

理事会招集者：田畑勝好・山方けい子

欠席理事：廣瀬真理・林 雅弘・岡洋一郎・辻真一朗・笹田裕司

欠席監事：山口俊朗 理事会招集欠席者：四方 学

### 【議事録確認】

平成 24 年度一社京臨技第 6 回定例理事会議事録・・・承認

入会退会及び会費規程の改定案・・・第 5 条(退会)2.3 項を削除する・・・承認

### 【報告・連絡事項】

#### 1 役員行動報告・予定

平成 24 年 11 月 12 日(月) 第 32 回近畿地区臨床検査大会 式典・特別講演・懇親会  
シェラトン都ホテル大阪 出席：今井

平成 24 年 11 月 16 日(金) 京都私立病院協会創立 48 周年記念式典 式典・祝賀会  
京都ホテルオークラ 出席：小澤

平成 24 年 11 月 18 日(日) 京都府医療推進協議会  
京都市勧業館みやこめっせ 出務：山田・高嶋

平成 24 年 11 月 21 日(水) 精度保証委員会  
京都保健衛生専門学校 出席：今井・白波瀬・小澤・荻野・豊山  
京都市立病院 1 施設のみ更新申請

平成 24 年 12 月 03 日(月) 京都府庁に京臨技年度事業報告書提出 出務：小澤

平成 24 年 12 月 09 日(日) 京臨技北部学術発表会 綾部 I・T ビル 出席：今井・白波瀬

平成 24 年 12 月 09 日(日) 平成 25 年度関西支部学会(福井) シンポジウム打合せ会議  
ホテル京阪京都 出席：白波瀬・小澤・荻野

平成 24 年 12 月 11 日(火) HP の行事予定ページ利用説明会(学術部向け)  
京都保健衛生専門学校 出席：白波瀬・小澤・林・荻野・高島

平成 24 年 12 月 12 日(水) 日臨技公益委託事業 青少年への S T I 予防啓発教育事業  
京都保健衛生専門学校 出席：小澤・林(雅)

以後予定

平成 24 年 12 月 14 日(金) 第 39 回くらしと健康展 第 3 回実行委員会 出席：藤崎

平成 24 年 12 月 17 日(月) 京都府医療推進協議会第 23 回代表者会議  
京都府医師会館 出務：山田

平成 24 年 12 月 15 日(土) 日臨技関西支部幹事会・近臨技理事会

大臨技事務所 出席：今井・白波瀬・小澤・荻野

平成 24 年 12 月 15 日(土) 日臨技第 6 回理事会 日臨技会館 出席：小澤

平成 24 年 12 月 27 日(木) 京都府糖尿病協会顧問・理事会 芝蘭会館 出席：青山

平成 25 年 01 月 19 日(土) 京都私立病院協会新春懇親会 京都ブライトンホテル 出席：今井

2 日臨技報告(小澤) 特になし

3 日臨技関西支部報告・近臨技報告(白波瀬)

① 近畿レベルの各部門研修会に関して

来年度も例年通り日臨技より予算が降りるのではないかと、12 月中に各部門の担当県が決まり、今年度中に計画案を提出。来年度初めの関西支部幹事会で承認となる。

② 来年関西支部学会に関して(荻野)

開催日：平成 25 年 10 月 19 日(土)～20 日(日) 会場：福井フェニックスプラザ

○各部門のシンポジウムテーマ

- ・生化学→検査相談 ・血清→肝臓病 ・輸血→説明できる検査技師
- ・微生物→感染対策加算 ・血液→データの見方・骨髄不全 ・病理→標本の作製
- ・生理→心筋虚血と腹部エコー ・一般→尿中異型細胞について

○今後のチーム医療実践セミナーに関して

来年度以降、近臨技の助成金で運営し参加費は徴収しない。テキストは別売せずに抄録集に盛り込む方向で調整中。再来年の兵庫学会ではシンポジウムとして参画できないか打診中。

・理事より以下の質問があった。

「技師会から関西支部学会のシンポジストを依頼しているが、講師料は支給されないのか？」  
→以前より問題にはなっているが、技師会員は全国学会および関西支部学会においてシンポジストを務めても交通費、宿泊費を含む講師料は支給されないのが慣習となっている。

4 総務部(小澤)

① 12 月行事予定 施設連絡責任者・自宅会員・賛助会員へ 11 月 22 日発送済

② 1 月行事予定 12 月 21 日(金)発送予定

発送物：行事予定・研修会案内・会費徴収案内・技師連盟加入案内・振込用紙を同封

対象：京臨技全会員・賛助会員・関連団体

③ 日臨技より京臨技会費同時引き落としの承認を受けた。

④ 「献血血液の研究開発等での使用に関する指針」に基づく公募に関する周知依頼があった。

日本臨床検査医学会より

<http://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/iyaku/kenketsugo/5.html>

血液製剤は国民の善意の献血によって得られる血液であり患者の治療目的として使用されるものであるが、検査で不適合となった血液や有効期限切れになった製剤を研究開発等に使用することは有効利用に繋がり、これらの使用に関する指針が定められた。京臨技に於いて輸血研究班の実技講習会で血液センターより献血血液を提供して頂いている。今後も提供して頂くのであれば届出が必要であり、輸血研究班に指針の周知依頼することとした。

⑤ 日臨技感染症伝達講習会案内(定員 60 名)

担当兵庫県より各府県 10 名の参加要請。積極的参加を望む。山田班長から案内がある。

開催日：平成 25 年 2 月 16 日(土)～17 日(日) 場所：神戸大学医学部 会費：5,000 円

1 日目：DVD伝達講習

2 日目：DVD伝達講習と実技

(グラム染色とチールネルゼン染色、インフルエンザの検体採取等)

## 5 事業部&学術部

### ① 医療推進協議会 終了報告(山田)

山田理事と高嶋理事が担当。お子様の白衣体験として 60 名ほど写真撮影を行った。初の試みであったが、親御さんには好評で、技師会のアピールとなった。

### ② 平成 25 年度日臨技関西支部学会 (福井県担当) シンポジウム打ち合わせ(荻野)

### ③ 事業計画書 ver2012.01 に UP

ver2013.01 を作成予定。一部修正し A 4 サイズに収めるようにした方がいいのか。

### ④ 平成 24 年 12 月 9 日(日) 第 23 回北部学術発表会開催 参加：今井・白波瀬

参加総数約 70 名 (会員 40 名・協賛メーカ 20) 一般演題 9 演題、特別講演

#### 1、「臨床検査に役立つ睡眠学」

滋賀医科大学 睡眠学講座 特任教授 宮崎総一先生

#### 2、「ケニヤ・フリーメディカルキャンプに参加して (報告)」

綾部市立病院 臨床検査 荒賀智永

・宮崎先生には次回総会後の公開講座を依頼してはどうかとの意見があった。

## 【委嘱・承認事項】

### 1 会員動向(小澤)別紙報告・・・承認

会員総数 985 名 11 月 30 日現在

11 月度 継続入会 1 名・新入 0 名・再入 0 名・退会 0 名・転入 0 名・転出 0 名

### 2 丸太町事務所の火災保険新規契約について・・・承認

火災保険金額：什器備品 50 万円・建物 1 千万円

保険掛金 3 年一括払い 25,240 円と 1 年毎の掛金 8,980 円があり、1 年毎の契約で承認された。

### 3 パート事務員雇用について・・・承認

三宅さんと面談をした。平成 25 年 1 月より 1 名採用予定である。

1 月より 3 か月の試用期間を経て、4 月より 1 年毎の契約更新となる。

月・火・木・金 10:00~15:00 (途中 1 時間休憩)

書類整理・電話対応などから始める。

### 4 京都府糖尿病対策推進講習会 共催依頼 (名義借用)・・・承認

主催：京都府医師会

日時：平成 25 年 1 月 19 日(土) 14:00~16:30

会場：京田辺市商工会館

### 5 尿検査講師派遣・・・承認

京都市保健福祉局より京臨技に尿検査実技講習会講師の依頼があった。

平成 24 年 12 月 27 日(木) 14:00~17:00 左京区総合庁舎 3 F (左京保健センター検査室)

一般研究班より堀岡・佐伯・穂積技師を派遣する。今後 2 月 3 月にできるかは検討とする。

今後、細菌検査（赤痢菌の分離培養同定）の依頼もあると思われる。

今回、一般検査研究班委員には迅速かつ積極的に対応して頂いた。今後も京臨技としてこれらの普及活動に積極的に参画していきたい。今回は庁舎にて開催であるが、保健衛生学校での開催や技師会講習会参加を求めてもよいのではないかと意見があった。

## 【検討議案】

### 1 京臨技精度管理調査フォローアップについて(豊山)

① 以前からの懸案事項である、成績の良くない施設をどのようにフォローすればよいのか。

フォローアップには、検体を再送付する方法と文面で改善事項を指導する方法がある。

検体の再送付は、費用や研究班の負担、施設への承諾が必要か否かの点で難しいのではないかとと思われる。文面での指導は、難しい研究班もあるが生化学や血液研究班ではできるのではないかと、各研究班に意見を求めている。

② 京臨技精度管理を京都府医師会精度管理と合同で開催できないか

京都府医師会精度管理は主に登録衛生検査所と小規模病院を対象としている。以前にも医師会担当者とも話し合ったことがあるが、医師会は医師会員の利益を目的としており一般病院を対象とする技師会と合同開催は難しいと思われる。

### 2 施設連絡責任者会議および精度管理合同報告会開催に関して

① 行事：「施設連絡責任者会議」

日時：平成 25 年 3 月 2 日(土) 12：00～14：00 ランチョン形式

会場：京都府立医大附属病院 北臨床講義棟

主題：1. 京臨技からのお知らせ（会費納入・グーグルカレンダーでの研修会案内など）

2. 綾部市立病院の荒賀技師にケニヤ・フリーメディカルキャンプ活動報告をお願いして  
はどうか検討する。

・施設責任者だけでなく一般の会員も参加可能とする。ランチョンのため事前申し込みとする。

② 行事：「精度管理合同報告会」

日時：平成 25 年 3 月 2 日(土) 14：00～17：00

会場：京都府立医大附属病院 南臨床講義棟

### 3 T P P参加反対京都ネットワーク加入依頼

京都府保険医協会より、分担金 1 口 2,000 円で加入依頼があった。加入で承認された。

第 2 回ネットワーク会議 平成 25 年 1 月 25 日 18 時 30 分 保険医協会事務所

### 4 会員への研修会案内の送付に関して

京臨技のホームページの研修会案内をグーグルカレンダー採用に合わせて、隔月で全会員へ配布している研修会案内を見直してはどうか討議が行われた。

・目的は通信費の削減と役員の業務負担軽減である。

・施設責任者と希望する自宅会員のみに配布してはどうか。

・毎月の研修会カレンダー作成して頂いている情報研究班班長の負担を軽減したい。

・会員への案内が疎かにならないか。配布を止めるのであれば案内を十分すべき。

・1 年を通じ全く案内が無くなる訳ではない。会報等は配布しなければならぬ。

・研修会案内のみの配布であれば、HP を参照で十分でないか。

- ・通信端末が普及している現在、これらを十分活用してはどうか。
- ・案内が疎かになり研修会参加者が減らないか懸念する。共催の業社に配布は可能か否か。

<結論>

行事カレンダーを配布するか否かは引き続き検討とする。各研修会案内は廃止とする。

来年4月以降は、施設責任者と希望する自宅会員のみとする。

但し、それまでに会員への周知を十分に行う。

### 【その他情報交換など】

- ・平成25年度京臨技総会の準備

年明けから事業計画及び予算案を理事会とは別に準備を行う

以上の議事を明確にするため、本議事録を作成し、出席した会長及び監事がこれに記名押印する。

会 長 ⑩

監 事 ⑩

監 事 ⑩

平成24年度第8回定例理事会予定

日時：平成25年1月10日(木)18:30～20:30

会場：京都保健衛生専門学校 大会議室